

## 新潟焼山の火山活動解説資料(平成21年3月)

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### 活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況(図1)

新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは、山頂部東側斜面の弱い噴気が時々確認される程度で、噴気の状態に特段の変化はありませんでした。

#### ・地震や微動の発生状況(図2)

新潟焼山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。



図1 新潟焼山 北側から見た山頂部の状況(3月5日、焼山温泉監視カメラによる)  
黒円内は従来から見られている山頂部東側斜面の弱い噴気です。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成21年4月分)は平成21年5月11日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、新潟県のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50m メッシュ(標高)』を使用したものです(承認番号:平20業使、第385号)。

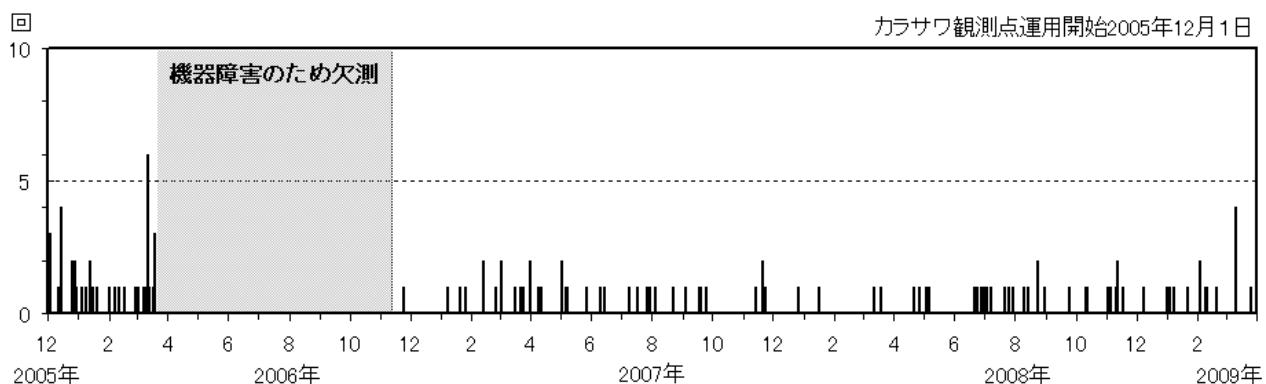


図2 新潟焼山 日別地震回数（2005年12月1日～2009年3月31日）

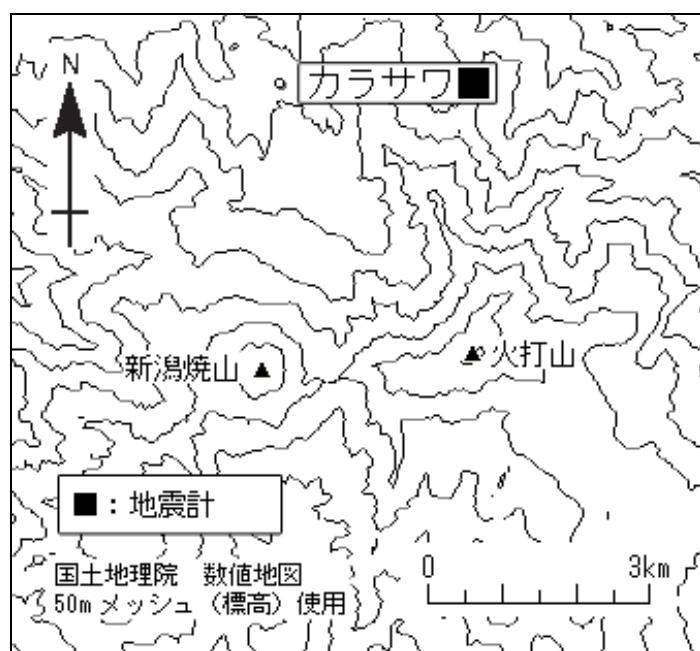


図3 新潟焼山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）